

第  
245  
号

2019.6月

ありがとう!

株式会社 山一

(本社) 熊本市西区田崎町380

(本店営業部) 熊本市西区田崎2-2-6-1F

(墨)社長のつぶやき  
令和になって1ヶ月、ここにも  
あそこにも平成、書類修正  
しています。慣れぬものですね。

削りぶし箭48年!  
お客様様TEL  
(096)322-7788

## ニ<sup>☺</sup>▶「創業48年目がスタート! これからも おだし文化の伝承に貢献します!」

4.50 TKUL live N

大雨から命守る新基準

△6時14分から熊本N

①高校総体の開会式!

高校生アスリート躍動

②高校生文化の祭典も

③牛深の“雑ぶし”

いいだしが取れます!



6:40 NHK Eテレ 雜節ニューススタート!



私が準備した節が紹介され…



雑節生産者の表彰、インタビューがあり。



この場面のちょっと前に私が紹介され、



今日は飲食店の人も来てもらっているので  
少しずつこういう輪が広がっていくといい  
コーディネート役の「ミスター」の木下さん  
のインタビューあります。

47期も大変お世話になりました。本当にありがとうございました。  
47期中の新工場竣工を計画しておりましたら、結局竣工させることができず、社長としての力量のなさに、今まで経験したことのない不安、懸念を抱え、せめて強いストレスを感じた1年でした。しかしやっと目途が立ち始め、5月末確定、今月エリエ工場竣工に向かって本格的に動き始めます。この間、たくさんの方々にお力添えをいただき、前向きにご報告ができることに心より感謝申上げます。竣工時期が固まりましたら、改めてご報告させていただきます。

第48期も気を引き締め精励かってまいりますので宜しくお願ひ申し上げます。 株式会社山一 木下真司郎後 林豊子 感謝

### 5/31(金)夕方TKU Live で牛深の雑節が紹介されました!!

待ちに待った18:40、いよいよスタート。牛深で生産される雑節(さば節、いわしづくし、あじ節、めじか(宗田つぶ)節、いりこなど)は今や、静岡県沼津を抜き、生産量日本一。生産を始めて100年の歴史があるにもかかわらず、知名度は低く、県民すら知らないあります。かつおや昆布だけではなく、雑節のうまいを知り、もっとだしとして使ってほしいという思いが繋っての放映となりました。29日(水)本渡で開催したおだし教室で取材していただき、伝承活動がみなさんにもうつてもらいたい気持ちがいっぱいです。夜は飲食業組合さんの総会時に牛深雑節の紹介とだしの飲み比べをさせていただきました。大変ありがとうございました。

ホントよかったです!  
安心して  
うるめいわしづくし 確保!!

今さらですが、  
1年後! おだし教室 開催日

11:00~13:00まで 6名程度限定あり。

6/5(水)・22(土) だし汁 ¥1200

7/4(木)・20(土) うめん ¥1000

夏休み! お子さま食育教室 開催日

10:30~13:00まで 6名までオーダー

8/8(木)・20(土)・21(木)・22(木)

詳細はお問い合わせください。

最近、漁師の話では、近海にクロマグロの若輩魚ヨコワが大量発生しているようですが、うるめいわしづくしは、「ヨコワに食べられている」「ヨコワが逃げて近海にいない」のではないかとおもいました。ヨコワや獲るとマグロの漁獲制限にかかるところです。いわしづくし、ヨコワが混じっても売ることもできず、いつも、いわしづくしが逃げて獲れず、漁師さんにとっては踏んだり蹴ったりがちです。

逆にかたくちいわしづくしは獲れてるそう。岸近くに逃げてるせい? いわしづくしは、脂が多く魚質はあまりよくなっています。